

確定・中間・修正申告明細書(事業年度末日が平成17年4月1日以降分)

法人名		法人番号	
-----	--	------	--

事業年度：平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで

(1) 法人税割額の不均一課税申告明細書

分割基準に基づく 従業者数 (事業年度末日現在)	当該法人の 全従業者数	旧石巻市分従業者数	旧河北町分従業者数	人
			旧雄勝町分従業者数	人
			旧河南町分従業者数	人
			旧桃生町分従業者数	人
			旧北上町分従業者数	人
			旧牡鹿町分従業者数	人
合計	人	人	人	人
摘要	要	旧石巻市分法人税割額	旧6町分法人税割額	
課税標準となる法人税額		000	000	
分割法人における課税標準となる法人税額		000	000	
税率 / 法人税割額		13.7%	12.3%	
外国の法人税等の額の控除額				
仮装経理に基づく法人税割額の控除額				
差引法人税割額	A	00	a	00
既に納付の確定した当期分の法人税割額	B	00	b	00
租税条約の実施に係る法人税割額の控除額	C		c	
この申告により納付すべき法人税割額	D	00	d	00

A+a=_____ ⇒ 確定申告書の 欄へ記入

B+b=_____ ⇒ 確定申告書の 欄へ記入

C+c=_____ ⇒ 確定申告書の 欄へ記入

D+d=_____ ⇒ 確定申告書の 欄へ記入

(2) 均等割額の申告明細書

	均等割税率 (年額)	均等割区分に用 いる従業者数 (H17.3.31現在)	算定期間に用 いる従業者数 事務所等を有 していた月数	均等割額 年額×月数÷12月	既に納付の確 定した当期分 の均等割額	納付すべき 均等割額 -
旧石巻市分	円	人	月	00円	00円	00円
旧河北町分	円	人	月	00円	00円	00円
旧雄勝町分	円	人	月	00円	00円	00円
旧河南町分	円	人	月	00円	00円	00円
旧桃生町分	円	人	月	00円	00円	00円
旧北上町分	円	人	月	00円	00円	00円
旧牡鹿町分	円	人	月	00円	00円	00円
旧市町の計				00円	00円	00円
新石巻市分	円	事業年度末日現在 人	月	00円	00円	00円
合計				E 00円	F 00円	G 00円

Eの金額⇒確定申告書の 欄へ記入

Fの金額⇒確定申告書の 欄へ記入

Gの金額⇒確定申告書の 欄へ記入

予定申告明細書

(事業年度開始日から6月経過した日の前日の算定期間末日が平成17年4月1日以降分)

法人名		法人番号	
-----	--	------	--

事業年度：平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで

(1) 法人税割額の不均一課税申告明細書

		前事業年度の 法人税割額 A	予定申告税額 $A \times 6 \div \text{前事業年度月数}$	修正申告である 場合の既に納付 確定した税割額	この申告により 納付すべき 法人税割額 -
旧 市 町 分	石巻市分	00円	00円	00円	00円
	河北町分	00円	00円	00円	00円
	雄勝町分	00円	00円	00円	00円
	河南町分	00円	00円	00円	00円
	桃生町分	00円	00円	00円	00円
	北上町分	00円	00円	00円	00円
	牡鹿町分	00円	00円	00円	00円
小計		00円	00円	00円	00円
合計		00円	00円	00円	00円

上欄の を、予定申告書のそれぞれ 欄 欄 欄 欄へ記入

(2) 均等割額の申告明細書

		均等割税率 (年額)	均等割区分に用 いる従業者数 (平成17年3月31日現在)	算定期間に事務 所等を有していた 月数(～合併日前日)	納付すべき 均等割額 年額×月数÷12月
旧 市 町 分	石巻市分	万円	人	月	00円
	河北町分	万円	人	月	00円
	雄勝町分	万円	人	月	00円
	河南町分	万円	人	月	00円
	桃生町分	万円	人	月	00円
	北上町分	万円	人	月	00円
	牡鹿町分	万円	人	月	00円
6町分小計			人		00円
新石巻市分		(算定期間末日現在)	(合併日以降)		00円
合計		万円	人	月	00円

上欄の を、予定申告書の 欄へ記入